

**製品名: Flt3-L ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11038**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	26kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FLT3LG
別名	FLT3LG; Fms-related tyrosine kinase 3 ligand; Flt3 ligand; Flt3L; SL cytokine
遺伝子 ID	2323.0
SwissProt ID	P49771
免疫原	抗血清はヒト FLT3LG の C 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 171-220

**背景**

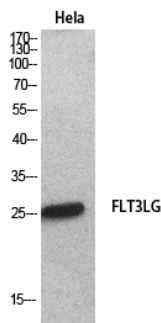
樹状細胞 (DC) は、病原体を認識し、病原体特異的な免疫応答を誘導することで、自然免疫と獲得免疫を繋ぐ重要な役割を担っている。

ます。FLT3LG は DC の発達を制御し、特に形質細胞様 DC、CD8 (MIM 186910 参照) 陽性の古典的 DC、およびそれらの CD103 (ITGAE; MIM 604682) 陽性組織対応細胞にとって重要です (Sathaliyawala らによる要約、2010 年 [PubMed 20933441])。[OMIM 提供、2011 年 1 月],機能: 初期造血細胞の増殖を刺激する。他の多くのコロニー刺激因子およびインターロイキンと良好な相乗効果を示す。サブユニット: ホモ二量体 (アイソフォーム 2) ,

## 研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;造血細胞系譜;癌における経路;

## 画像データ



Flt3-L ポリクローナル抗体を用いた HeLa 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。